

# 東西南北 2004

●目次

和光大学総合文化研究所年報

シンポジウム

エスニック・マイノリティの「教育」から  
日本の「学校」を考える 006

戦前・戦後日本における民族教育・民族学校と「国民教育」 ●水野直樹 011

海外日本人学校・補習校の教育にみる「日本人性」について ●佐藤郡衛 028

日系ブラジル人の子どもと日本の学校文化 ●児島明 039

デイスカッション ● 052

特集

神話的言説の図像表現と解釈 068

緑のゲオルギオス ― クロアチアとスロヴェニアの儀礼から ●伊東一郎 070

死者と生者が結ばれるとき ― 救済観からみるキリスト教 ●嶋内博愛 078

母なる物語としての「吸血鬼ドラキュラ」 088

あるいは、イメージのファロサントリズムを超えて ●平松洋 088

アメリカ合衆国における神話とイメージ ●松村一男 100

アクロテイリ遺跡切石建築3号壁画にみる世界観 ● 田井淳三郎 110

ギリシアの地理的擬人像をめぐる断想 ― 島づくしの表現 ● 篠塚千恵子 121

『ユトレヒト詩篇』における古代的なイメージ ● 鼓みどり 130

悲しみの身ぶり ― 仏涅槃図とイエスの死の哀悼図 ● 細田あや子 139

墮ちた偶像 ― ネーデルラント総督アルバ公の銅像とそのゆくえ ● 保井亜弓 149

第8回モンゴル学術交流会 ― 「和光大学モンゴル祭り2003」の二環として ● 呉人徳司 156

中国朝鮮族社会の文化的特徴と発展の方向 ● 金強 一 163

人文科学、表現文化における「民族誌的転回」をめぐる

若者文化と反グローバル運動 ● ベンヤミン・ペラソヴィッチ

フィルタリングの政治と闘い：スバム、ウィルス、ノイズ

― ヴァーチャルな共同性の民族誌に向かって ● ヘアート・ロヴィンク

168

和光大学総合文化研究所『東西南北』の編集に関する申し合わせ事項 ● 188

『東西南北』および『東西南北・別冊』投稿要領 ● 189